



## vol.128

1

岩手県（いわてけん）の縄文時代（じょうもんじだい）のムラでみつかった出土品（しゅつどひん）です。土製（どせい）の鼻形（はながた）5点、口形2点、耳形1点がみつき、国の重要文化財（じゅうようぶんかざい）に指定（してい）されました。さて、どこの遺跡（いせき）かな？

- ①大洞貝塚（おおほらかいづか）
- ②角塚古墳（つのづかこふん）
- ③八天遺跡（はってんいせき）

2

千葉県（ちばけん）の金鈴塚古墳（きんれいづかこふん）の箱式石棺（はこしきせつかん）からは、たくさんの副葬品（ふくそうひん）がみつかりました。中には、金の鈴（すず）もありました。さて、どんな石室（せきしつ）でしたか？

- ① 地下式石室（ちかしきせきしつ）
- ② 横穴式石室（よこあなしきせきしつ）
- ③ たて穴式石室（たてあなしきせきしつ）

3

大分県（おおいたけん）の亀塚古墳（かめづかこふん）は、全長116メートルの前方後円墳（ぜんぽうこうえんぶん）です。古墳（こふん）は、ある石でおおわれていました。さて、どんな石かな？

- ① 黒曜石（こくようせき）
- ② サヌカイト
- ③ 石英（せきえい）